

3学年通信

Dreams come true

山形県立米沢興譲館高等学校

3学年通信 66号 通算 246号

2017. 11. 17 (金) +56点

興数詳解IV

前回に引き続きコース一詳解いってみよう！ps 好きなことばかりのワタシ…

興数 27 は「吹研定期演奏会♪」今年GW 最終日の5月7日(日)だったので、米興 11年目にして



初めて聴くことができました。運動部は地区総体前なのでGW 前半は遠征や対外試合が入ります。できれば来年度以降もこのような日取りだと嬉しい。開演直前、坊主頭の集団が最前列に陣取った。人のことを言える義理ではないが野球部



全員来てくれた。音楽なんてガラで無い人もいたけれどね？

でも、期待して応援してくれる方々が沢山いることを吹研諸君は忘れていけない。それは吹研 OBOG なら尚更のこと。ちょっとだけ OB の私はこの3年間少しか吹研員だったかもしれません。そして諸君の県大会金賞を誇りに

興数 28。6月7日(水)「3年生ダンス発表会。いつもカワイイ娘達なのだけれど今日はいつもに



増してキュート！やね♡」とつい本音が出てしまったコース一です。過密な毎日なのに素敵なダンスを披露してくれた君達。だから学びの道も必ず辿り着けると確信する！と書いた。今回は横山コース一初の「文理別問題」で作成しました。印刷屋さんが表紙別でもいいですよ！と言うので文理で表紙も変えています。どのチームも素晴らしいダンス&写真で選ぶのに楽しい苦勞をしたことを思い出します。またダンス発表会場にマスクをした不審な女性2人組が出没したことも忘れがたい思い出です(〇〇さんと〇〇さんのお母さんですね?)



この頃、学年集会で各部部長から「県高校総体の結果報告」をしてもらいました。勝利し上位大会にコマを進めた諸君の威風堂々とした立ち



姿、そして思いを遂げられなかった諸君の一言一言が今も記憶に刻まれています。それは私の「次は絶対勝つ！」という気概の原動力です。

勝利や成功から得られるものはある。しかし敗北や失敗からも学ぶ。そんな若者であって欲しい。

興数 29。6月11日(木)「宣誓！我々3年生は最後の最後まで絶対あきらめずに夢に向かって走り



抜くことを誓いま〜す！」と H 臣君が高らかに選手宣誓をする体育祭の開会式です。「何かのために何かを諦める？そんなに俺は小さくない すべてを叶えてみせる 俺の可能性は∞だから！」がサブタイトルです。この冊子は今も授業で使っており最も長く愛されたコース一の1つとなりました。夏休み課題用に作ったのですが、この夏は南東北インターハイなど

もあり深く濃い特別な夏となりました。

ちなみに H 臣君は、いつも周囲を明るく笑顔にしてくれます。あまり明るくない所に住んでいるのにどうしてかと不思議です

(失礼やね?)。また、そのようなアナタの資質は大変貴重なものだと思います。もし、アナタが 1000 人いたら世界はもっと平和になることでしょう。AI の次代は、今以上に「人間の魅力」が再認識される社会になると私は予想します。豊かな知性と人間力を育てましょう。上は人間味溢れるい〇み先生です?



興数 30 は「3年生諸君の恩師特集」でした。入学時から現在までご講演やご指導頂いた先生方を

掲載しています。写真は「6月12日(金)上原耕太郎先生から能力無限、そして「質問→納得→反復・反復・反復…」の大切さを学んだ」の1コマです。蛇足ながら「カンバラ先生」です。上原先生は熱くて篤くが魅力的。服を着ていられないほどの熱量を発し、謙虚さと我慢強さを刹那垣間見せ、服を脱いだ後の〇ネタもある。先生と一献交わした夜のことは一生の思い出です。そして村上館長。溪流釣りの先達として敬愛していた先生をお呼びすることができたことは至上の喜び



でした。でした、は失礼なのですが、ご講演の時間になってもお出でにならない村上館長、悠々と来校され車道に斜め駐車し校舎の写真を撮る村上館長、存続の危機から世界に誇る水族館へと育て上げた村上館長。先生のお人柄は「昔、俺に辛く当たった上司がいた。今思えば恩師だった」、先生から頂いた色紙が無言で語ります。松田修先生には1年の冬にご講演頂き、さらには生徒と保護者のために有機エレクトロニクスイノベーションセンターやスマート未来ハウスの見学会も開催して頂きました。世界を股にかけてお仕事をされて「50になったら故郷へ恩返し」と戻られ、山形大学工学部ではもちろん地方自治や地域再生にも尽力されている私達の誇るべき先輩です。ほのぼのとした米沢弁で語る切れ味鋭い分析は何度お聞きしても私を覚醒させます。本当は諸君らに継続的にお話頂きたかった先生です。今世界は、かつて無い大きなスケールで変化している。諸君は「従前の観」に縛られること無く、今を知り未来を見つめて、敢然と行動できる人になって欲しい。私が先生から学び諸君らに期待することです。あっ！気づいたら紙面が無くなった。紹介していない恩師がおられる。次号に続くか裏面で書くかを考えつつ YCC に行ってきます。ちなみに YCC は何の略でしょうか?



今日は最高気温6℃という予報です。「車のタイヤ換えようか」なんて話題になる季節になりました。3年生諸君は冬靴の準備でしょうか。いつもの年に増して「ス〇らない靴」に拘って下さいね？縁起もそうですが実用上も健康上も大切なことです。今年度の1月～3月は、日本全国アチコチに出かけることとなります。もし新調するなら、① 自分の足にフィットする ② 歩き易く濡れない ③ どんな路面でも確実にグリップする、の3点に拘って選んで下さい。今年に限ってはカワイイとかカッコイイは優先しないこと。勝負を賭けるのは入学試験であり「新生活での出逢い」である。念のため言っておくけれど、センター試験の朝「いつもの革靴で来る」のは止そうな。濡れるしス〇るし最悪。「そんな人いないっしょ」と思うだろうけど、昨年までの10年間は必ずいたからね。いつも車で送り迎えの人に多いな。家政婦は、実は普段のアナタも見てるわけです。さらに言うと受験室や控室用にスリッパやシューズを持っていくといい。朝から晩までムレムレ長靴で受験するのはゾッとするな。服なら脱いだり着たりすればいいけど、履物はそういかないので少し拘って欲しい。ついでながら、私が感動するのは「Yシャツ袖まくり」だな。冬でも半袖Yシャツなら神！頭パンパン勉強すると寒くないんだろう。今日も朝からYシャツ&袖まくりは結構いるんだよな。そんな諸君に「米興らしさ」を見て感動するんだな。一意専心の姿。私も真に集中しているときは他の何も見えないし聞こえないし感じない。家族から怒られるけど。そのような資質は米興生皆にきつとある。だから、最後の最後まで学力が伸びる。そして奇跡のような合格を勝ち取る。そんな場面にこの10年幾度となく出会ってきた。これはモノ分りが良く上手に生きている人では決して成しえないことだと思う。そんな人はそこまで無理しない。成らないものもあるからと妥協する。しかし米興生には上杉鷹山が「成せばなる。成さねばならぬ何事も。成らぬは人の成さぬ成りけり」と囁く。世の中には成らないものなどありません。それはアナタの努力が足りないからですよ、と。これは厳しい。全て自分自身の問題だ。そして、米興では「人みな命をあげめ 我が力我が誠世のために尽くさん」と謳う。眠いとか辛いとか言えないじゃない。我がすべては世に尽くすためにあるんだから（トホホ）。どう足掻いても上杉鷹山公や浜田広介先輩の教えを論破する言葉が見つからない。このような崇高な精神【普通なら人生やり終えて到達するような領域】を米興生は求められ受け入れ実践しようとする。それ故に、世の常識的な高校生観では有り得ない大きな伸長と成果を生み出す。私はそのように考えるし諸君に期待することでもある。だから、あと何日というカウントダウンを見て「今日1日で他の高校生の3倍成長してやる！」という気概を持って欲しい。でも、きっと諸君は「先生心配するな。俺はその意気で頑張ってるから」と応えることでしょう。これを老婆心といいます（老翁心か？）。今朝も寒い夜も寒い。明日からのお天気も良くなさそうだ。けれど今日1日がそうであったように、明日も諸君の熱で教室を温めて窓を曇らせようZ！

結びに。明日（17日）は2年生保護者の進路講演会です。18時頃から米興入口および駐車場は渋滞が予想されます。下校時は車に十分注意すること。また保護者の迎えをお願いしている場合は、混雑しない時間&場所をお伝えするようにして下さい。保護者の方へ。来週水曜日は「3年生保護者進路説明会」です。確認のためご案内を印刷いたしました。既に出欠票はご提出頂いております。なお、当日18時より開始までの間「ウェルカムスライドショー」を上映します。渋滞を緩和する意味も含めて、早目にご来校可能な方はぜひご覧下さい。不明な点は3学年までご連絡下さい。結

紙ベースでは11月22日（水）3年生保護者進路説明会のご案内を再掲しています。